

年 組 名前：

希代のスター選手が、五輪を頂点とした戦いの舞台を去った。フィギュアスケート男子の羽生結弦さんが、現役引退を発表した。記者会見で印象的だったのは、次のステージでも戦い続けるという前向きさだ。今後も「羽生結弦」という選手像を維持したいという思いを感じさせた。

スポーツ
時想

7月19日、東京都内のホテルでの会見は緊張しているように見えた。引退に関する最初の言葉は「プロのアスリートとしてスケートを続けていくことを決意いたしました」。引退という言葉は好きじゃないのであまり使いたくはない。「引退でもなんでもないので…」と「引退」という言葉を否定。プロとしてクワッドアクセル(4回転半ジャン

「羽生結弦」ならでは

プ)に挑み続ける決意を語った。同時に「競技会に出るつもりはない」と断言した。審判員がルールに基づき演技一つ一つを採点し、その合計点で他の選手と競技会で争ってこそ、現役選手と言える。審判員がいないアイスショーとは決定的に違うので「引退」と言わざるを得ない。それでもメディア各社は意図を考慮した。「競技会を引退」「競技引退」など、あまり使われないフレーズで考えを伝えようとした。五輪2連覇の「王者」だからこそその対応だ。競技人生の分岐点で一線を退くことが一般的だが、引き続き競技に打ち込むことで自身のアスリート像を守りたかったのだろう。羽生さんが出るアイスショーは、4回転半ジャンプを成功させるかどうかを観客が固唾(かたす)をのんで見守り、緊張感があるものになるかもしれない。そうならば、それも羽生さんならではの現象だ。
(共同通信編集局長 正田裕生)

(2022年8月3日付 山梨日日新聞19面)

問1

「希代のスター選手」とは、どのような意味ですか。教えてください。

.....

問2

羽生選手は、記者会見で、「引退」という言葉を否定しました。なぜ否定したのでしょうか。

.....

問3

あなたは、これからの羽生選手に、何を期待しますか。また、応援メッセージも書いてください。

.....

.....